

支援教育部ニュース

第5号
令和6年 10月
発行：八尾支援学校
文責：道野 真規子

7月24～26日にかけて、夏季研修が行われました。どの講座も地域の先生方や本校の先生方もたくさん参加されていました。今回の支援部ニュースでは、進路部からの講座と情報部からの講座について内容をお伝えします。

卒業生のその後と卒業までに身につけたい力とは 本校進路部より

この研修では、本校高等部を卒業した生徒がその後どんな生活を送っているのかについてお話しいただきました。それぞれの事業所に進むうえで、在学時にはどのような力を身につけておけば良いのでしょうか。そのヒントにさせていただくために、お話しいただいた内容を少しご紹介します。

ルカズハウス（生活介護事業所）

強度行動障がいのある方が、入所してからどのように生活し、落ち着く場所が変わっていったかの様子をお話しいただきました。



利用者ひとりひとりの潜在能力をいかに引き出せる関わりをもてるか。できることを増やし続けることが大切。

エール近鉄八尾（就労移行事業所）

資格の勉強やビジネスマナーなど、就労までの知識や技能の習得を経て、アパレル業種へ就職できた経緯と本人のインタビューを交えてお話しいただきました。



体力や生活力。まず、通い続けることそして本人が何に興味があるのかを見つけることが大切。

ICT 活用実践の紹介 本校情報部より

この研修では、授業で活用しているアプリや機器、ICT 教材の作り方など実演を交えながらの紹介があり、夏休み明けからすぐ使え、授業のヒントとなる充実した実践紹介でした！



Keynote(キーノート)
スライド作成だけでなく、アニメーションの作成もできます。



Kahoot!(カフト)
自分で作成できるクイズアプリ導入や復習にピッタリ！



Canva(キャンバ)
画像や動画、資料にお洒落さを取り入れるならこのアプリ！教員なら有料プランが無料で利用できます。



Sphero(スフィロ)
タブレット機器などを使い、ラジコン操作できる球体ロボット。

本当はすべて紹介したいのですが…一部だけお伝えします。気になった方はぜひ本校地域支援の窓口へ！